2022年 4月 作成

極東 CLIG寒天生培地（セロビオース添加 LIG寒天培地）

― 腸管出血性大腸菌 0157:H7/-スクリーニング用 ―

【特　　徴】

乳糖、セロビオースからの酸、インドールおよびβ－グルクロニダーゼ産生の確認により大腸菌の推定、確認が可能であり腸管出血性大腸菌O157: H7/-のスクリーニングに有用。

・衛生試験法・注解（2020）
・厚生労働省通知 食安監発1120第1号 “腸管出血性大腸菌O26、O103、O111、O121、O145及びO157の検査法について”（2014）

【組　　成】（1L = 41.0g）

カゼインペプトン	7.5ｇ	MUG	0.02ｇ
肉ペプトン	2.5ｇ	塩化ナトリウム	5.0ｇ
乳　　糖	1.0ｇ	フェノールレッド	0.025ｇ
セロビオース	10.0ｇ	寒天末	14.9ｇ
トリプトファン	0.1ｇ		

精製水 1,000mL　　ｐH7.4±

【包　　装】　50本（製品コード：No. 07521）

【用　　法】　供試菌株を高層部ならびに斜面部に接種し、35～37℃で 18～24 時間培養する。
注 意：培養時には密栓状態にしない。

【判　　定】

	腸管出血性大腸菌O157：H7/-	その他の大腸菌
高層部	黄変	黄変
斜面部	赤変	赤変
チトクロムオキシダーゼ	陰性	陰性
インドール産生*1)	陽性	陽性
紫外線照射下の青色蛍光*2)	陰性	陽性

＊1)：スポットテストによる。（スポットテスト；塩酸2mL、精製水 18mL、パラジメチルアミノシンナムアルデヒド 0.2ｇ）
＊2)：365ｎｍの紫外線

上記の性状を確認後に抗O157血清により凝集試験を実施する。

【使用上又は取扱い上の注意事項】

〔使用上の注意〕
・ 培養時に密栓状態にしないで下さい。
・ 定められた操作法並びに条件以外でのご使用はお避け下さい。
・ 本培地を使用する際は、室温に戻してからご使用下さい。
・ 培地の保存は必ず保存条件を厳守し、冷暗所（2～10℃）で、凍結ならびに乾燥しないようにして下さい。
・ 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。

〔取扱い上の注意〕
・ 微生物の取扱いに習熟した人の指導のもとにバイオハザード対策を実施した上で使用して下さい。
・ 容器の破損が認められたものは使用しないで下さい。

〔廃棄上の注意〕
・ 使用後の培地は、必ず高圧蒸気滅菌（121℃、30分以上）後、適切な処理を行い廃棄して下さい。
・ 廃棄する場合には、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理して下さい。

【貯　　法】　冷暗所（2～10℃）

【有効期間】　６ヶ月

【問い合わせ先】

極東製薬工業株式会社 営業学術部
〒103-0024　東京都中央区日本橋小舟町 7-8
電話　　03(5645)5664
FAX　　03(5645)5703